

会社名 株式会社インソース
代表者名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之
(コード番号：6200 東証第一部)

AI・RPA研修受講者数5,000名突破！

～各組織の業務改善・生産性向上に大きく寄与 DX推進への貢献のため更なる拡大を

AI・RPAの活用を自社でも推進している株式会社インソース（本社：東京都千代田区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）では、AI・RPA研修の受講者数が5,000名（※）を突破いたしましたので、お知らせいたします。

※2020年1月末時点

■当社のAI・RPAでの取り組み

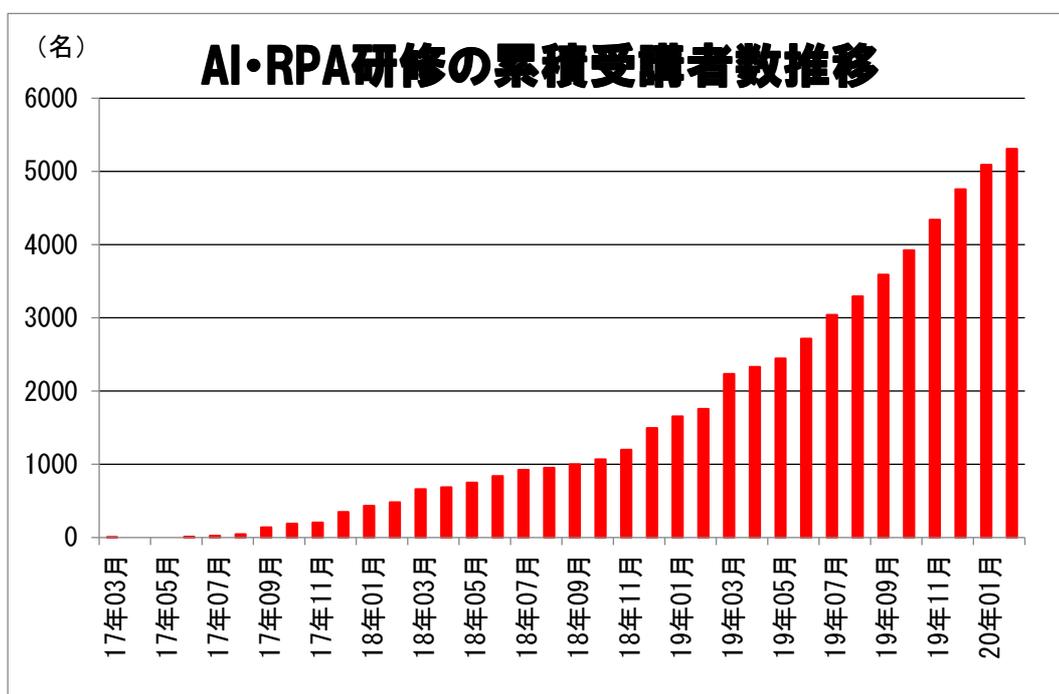
当社では、2017年からAI・RPAへの取り組みをいち早く開始いたしました。AIが得意とする「予測・認識・実行」を業務に活用し、研修レコメンドサービス・類似テキスト検索・ルーティン業務の自動化などを行いました。中でも公開講座事業では、受講者数、開催数をAIで予測することで効率的な公開講座の設定ができるようになり、2017年9月期1Hから2018年9月期1Hにかけて7.6ポイントの利益向上に寄与いたしました。

■当社のAI・RPA研修での支援

<https://www.insource.co.jp/content/forum-2019/group-forum-theme8.html>

以前よりお客さまから「AIという言葉は知っているが、結局何ができるのかわからない」「難しくて使いこなせなさそう」「限られた人が行うもの」という声をいただいております。弊社では、社内人材こそ、AI・RPAを活用できると考えております。上流工程を内製化することで、ジャストフィットしたシステムや最善の改善案が生まれ、劇的に生産性が上がります。

このような考えと研修の開発・提供を進めた結果、2020年1月末をもってご受講者様が5,000名を突破いたしました。



■AI・RPA支援からDX（デジタルトランスフォーメーション）推進支援へ

急激な変化が求められる昨今では、AIを活用できないことがリスクとなりえます。各組織では、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進（AI・RPA・IT技術とデータの活用）が急務となっており、ますますAIやRPAのニーズは増えると考えております。自社でもいち早くDXを推進している当社だからこそ、各組織のご要望にお応えできると自負しております。今後もいち早くAI・RPAを含むDX関連研修を多数開発し、皆さまの業務効率化に貢献してまいります。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）とは

データとIT技術を活用して破壊的イノベーションを実現することです。データとITで①新しいビジネスモデル、新商品、新サービスを実現すること②業務プロセスを改善・再構築し、ダイナミックな生産性向上やコスト削減を実現することです。

<最新のAI研修ラインナップ>

https://www.insource.co.jp/gyokai/ai_top.html

<人気講座>

初級編：ビジネス活用のためのAI・人工知能研修

https://www.insource.co.jp/bup/bup_artificial_intelligence.html

中級編：AI・機械学習研修～回帰・分類・レコメンド編（2日間）

https://www.insource.co.jp/bup/bup_azure_machine_learning.html

上級編：Pythonで学ぶ機械学習～回帰分析とディープラーニング（2日間）

https://www.insource.co.jp/bup/bup_python_kikaigakushu.html

以上

【お問合せ先】株式会社インソース <http://www.insource.co.jp/index.html>

（取材・広報に関して）

社長室（稲田・石川）

TEL:03-5259-0070

（サービスに関して）

社長室（安藤）

TEL:03-5259-0070